

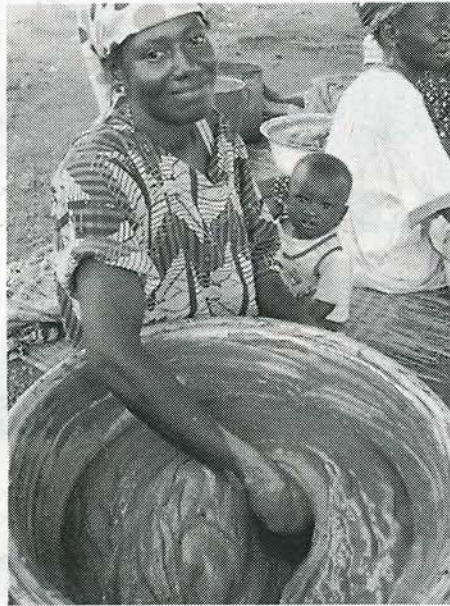
# ガーナの恵み 日本に

中日クラウンズで派手な逆転劇で観客を沸かせた。今季は予選落ちが続き、今大会も前日までは振るわなかったが、最終ラウンドで国内ツアー新の「18ホール58打」を記録して初優勝。今年も「遼」のシーズンが本格的に始まった。

11面参照  
最終ラウンドに集まった観客は1万5904人。お目当ては「遼君」だ。

アフリカ西部・ガーナの小さな村の女性たちが、自生する木の実の種子を原料に手づくりしている肌用のクリーム「シアバター」。名古屋市の前田真澄さん(33)と夫の大蔵さん(33)は、生産地の人たちと信頼関係を築き、日本に直輸入して販売している。めざしているのは、村の人たちが自分たちの身近な資源を使って収入を得る仕組みづくりの助けと、彼らの暮らしの「豊かさ」を日本に紹介すること、と語り。

(神田明美)



シアバターの原料となる種子から搾った油脂と水を混ぜてこねると、茶色が次第に白っぽくなる。濾過(ろか)するなどしてシアバターが完成する。2008年7月、ガーナのズオ村、アフリカ工房提供

前週も首位と8打差の11位。この日も、前日までは首位と6打差の18位で、最終組から7組も前のスタートだったが、石川は「一番ホールにたくさんのギャラリーが集まってきていて、その声援に後押しされた」。期待に応え、「ラッキーだったし、夢のようない一日だった」と振り返った。

ゴルファーの先輩やライバル

やっぱり飛距離の出方が違うのかな。お見せしました。

ライバルの池田勇太は「まあすごいんじゃない。誰に聞いたってすごいって言うよ」と話し、石川と同組で回った山下和宏は「こんなプレーを目の前で見られるなんて。いいものが見られた」。石川はこの勝利で生涯獲得賞金も3億円を突破した。

## 肌クリーム 直輸入・販売

### 名古屋の夫婦「村の暮らし伝えたい」



アフリカ工房の前田真澄さん(左)と大蔵さん＝名古屋市中川区



シアバターは、アフリカの一部に自生する常緑樹「シアバターノキ」の実の種子が原料。保湿性が高く、生産地では古くから肌や髪、傷口にぬるクリームに使われ、最近では欧米諸国や日本でも利用されている。

真澄さんがシアバターに出会ったのは、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊で2001年暮れから赴任した、ガーナ北部にある300人ほどのズオ村。村の人たちの生活向上を目指す仕事を任せられ、女性たちに得意な仕事を聞くと、ほとんどが「シアバターづくり」と返ってきた。

「シアバターを通じて、日本にアフリカの村の豊かさを伝えたい」。同じ時期に青年海外協

落ちた実を集め、乾燥させた種子の油脂を練って精製させ、黄色がかった白いクリーム状のシアバターができあがる。村の人たちはもともと、町の市場で売っていたが、真澄さんが指導して付加価値をつけたシアバターのせつけんは、観光客向けの土産品店などに並んだ。

2年後、真澄さんは青年海外協力隊の任期を終えて帰国。会社に就職したり英語講師をしたりしたが、ズオ村のことが頭から離れなかった。

自然の恵みを大切に利用し、家も土や木の皮で造る。ごみはほとんど出ない。先進国のような便利さや物質的なぜいいたくさはないが、ズオ村の暮らしは「豊か」だと感じた。シアバターも自然の恵みからもたらされている。でも、村人はその価値に気づいていなかった。

3日の憲法記念日に合わせ、最高裁の竹崎博允長官が記者会見した。21日にスタートから1年を迎える裁判員制度について、「大きな混乱なくよいスタートが切れた。国民の積極的な姿勢によるところが極めて大きかった」と、参加した裁判員に感謝の気持ちを表した。

竹崎

まだ判決数が少なく、全体の評価には早いと前置きした上で、「犯罪や社会全体への理解が深まった」という経験者の声を挙げて「制度の奥深さを改めて感じた」と述べた。

一方で、判決が起訴数の4分の1程度にとどまり、審理が始まるまでに時間がかかり過ぎていることを「一番の課題」と指摘し、「新しい制度で関係者が過度に慎重になっ

事態。刑事裁判の仕組みの中に、DNA鑑定など最新の科学知識を取り込んでいく必要がある」との認識を示した。

さらに、先月下旬、最高裁が二審の死刑判決を破棄し、無罪の可能性が出てきた殺人事件をめぐる、「困難な判断に直面する裁判員の心構え」を問われると、「裁判は精密機械のようにはいかない。人の意見を聞き、色んな角度か

全体の... 刑事裁判の仕組みの中... DNA鑑定など最新の科学知識を取り込んでいく必要がある」との認識を示した。さらに、先月下旬、最高裁が二審の死刑判決を破棄し、無罪の可能性が出てきた殺人事件をめぐる、「困難な判断に直面する裁判員の心構え」を問われると、「裁判は精密機械のようにはいかない。人の意見を聞き、色んな角度から

落ちた実を集め、乾燥させた種子の油脂を練って精製させ、黄色がかった白いクリーム状のシアバターができあがる。村の人たちはもともと、町の市場で売っていたが、真澄さんが指導して付加価値をつけたシアバターをせっけんは、観光客向けの土産品店などに並んだ。

2年後、真澄さんは青年海外協力隊の任期を終えて帰国。会社に就職したり英語講師をしたりしたが、ズオ村のことが頭から離れなかった。

自然の恵みを大切に利用し、家も土や木の皮で造る。ごみはほとんど出ない。先進国のような便利さや物質的なせいでいいが、ズオ村の暮らしは「豊か」だと感じた。シアバターも自然の恵みからもたらされている。でも、村人はその価値に気づいていなかった。

「シアバターを通じて、日本にアフリカの村の豊かさを伝えたい」。同じ時期に青年海外協

力隊でガーナに赴任していた夫の大蔵さんと話すうちに、こんな思いが強くなった。08年、シアバターを輸入、販売する「アフリカ工房」を立ち上げ、2人でズオ村に行き輸送や送金の流れを村人と話し合って決めた。現地ですぐくりされたシアバターは、村人が市場で売るよりも高い価格で買い取る。

商品には、村人の様子を紹介したカードをつけている。生産地のアフリカと消費地の日本人たちをつなげたいという思いは、少しずつ、かなえられてきたと感じている。

アフリカ工房の商品は、JICA中部なごや地球ひろば(名古屋市中村区)1階のショップ「フェアビーンズ」などで販売。フェアビーンズは、9日、なごや地球ひろばで、前田さん夫妻が参加する座談会を開催する。申し込みは同店(052・583・6480)へ。

623種類 沖縄・美(ちゅ)ら海水族館で飼育する魚の種類。日本動物園水族館協

毎日の健康に、愛され続けて  
**321周年** 健康の酒 **陶陶酒**

Golden Week Quiz 2010 毎回ステキな賞品が当たる!!  
**ゴールデンウィーククイズ2010**  
好評のゴールデン・ウィーク・クイズを今年も随時掲載します。  
毎回、協賛各社提供による賞品が当たるクイズをご家族で解いてください。  
正解者の中から抽選で下記の賞品をさしあげます。

**賞**

たたく内側のポケットに収納できます。

アルミ蒸着仕様です。保冷効果がありません。

お買い物バッグ  
420(H)×350(W)×170(D)mm  
**MASPRO**  
2つのエコバッグ  
.....10名様 (広告主提供)

保冷レジカゴバッグ  
300(H)×330(W)×220(D)mm

**クイズ13**

★問題:下記の文章を、パズルを使って完成させてください。

Q. 今、使っているテレビで、地上デジタル放送は見られますか?  
A. お使いのテレビが地上デジタル放送に対応していなくても、地上○○○○○○○○○または地上デジタルチューナー内蔵録画機器を接続すれば見られます。

★パズルの解き方  
二重枠の中に入れた文字だけを組み合わせると、上記の文章の○の中に入る言葉になります。それが答えです。

**タテのカギ**

①マンガンとか、アルカリなどがあります  
②学校以外に、学習○○○にも通っています  
⑤方向音痴なので、○○ナヒは必需品  
⑥小麦粉をバターで炒めたもの

1	カ	2	
3	デ		ウ
4		5	カ
	7	チ	

**ヨコのカギ**

**ご応募の方法**

郵便はがきに、クイズの番号、あなたの住所(〒)、氏名、電話番号、左記あて先へお送り下さい。はがき一解答とします。

あて先/〒460-8488  
朝日新聞社 朝日新聞社広告部  
「ゴールデンウィーククイズ」  
締め切り/5月17日必着。  
発表/賞品  
の発送をもち  
てかえさせ  
ていただき  
ます。

※お送りいただいた個人情報  
朝日新聞社でとりまわりの賞品の  
個人を特定しないデータとして  
利用させていただきます。

企画・制作/朝日新聞

くはがき記入例  
13-  
クイズの番号 解答